

神戸市立医療センター
中央市民病院

しおかぜ通信

46号

院内の最新情報をいち早くお届け!!

ホームページ <http://chuo.kcho.jp>

編集・発行
神戸市立医療センター中央市民病院
広報委員会
TEL 078-302-4321

保険診療のがんゲノム検査が始まりました

腫瘍内科部長 安井 久晃

がんゲノム医療は、がん細胞の遺伝子（ゲノム）を調べ、見つかった遺伝子の変化（異常）に基づいて治療薬や治療方針を検討する新しいがん医療です。

がん遺伝子パネル検査（がんゲノム検査）により、がんに関連する多数の遺伝子を同時に調べることが出来ます。2019年6月より一定の条件を満たすがん患者さんに対して保険適用となり、がんゲノム医療がより身近なものとなりました。当院は2017年夏より自費の検査・治療を行っていましたが、2018年よりがんゲノム医療連携病院として、中核拠点病院である京大病院と連携しながらがんゲノム医療を行っています。

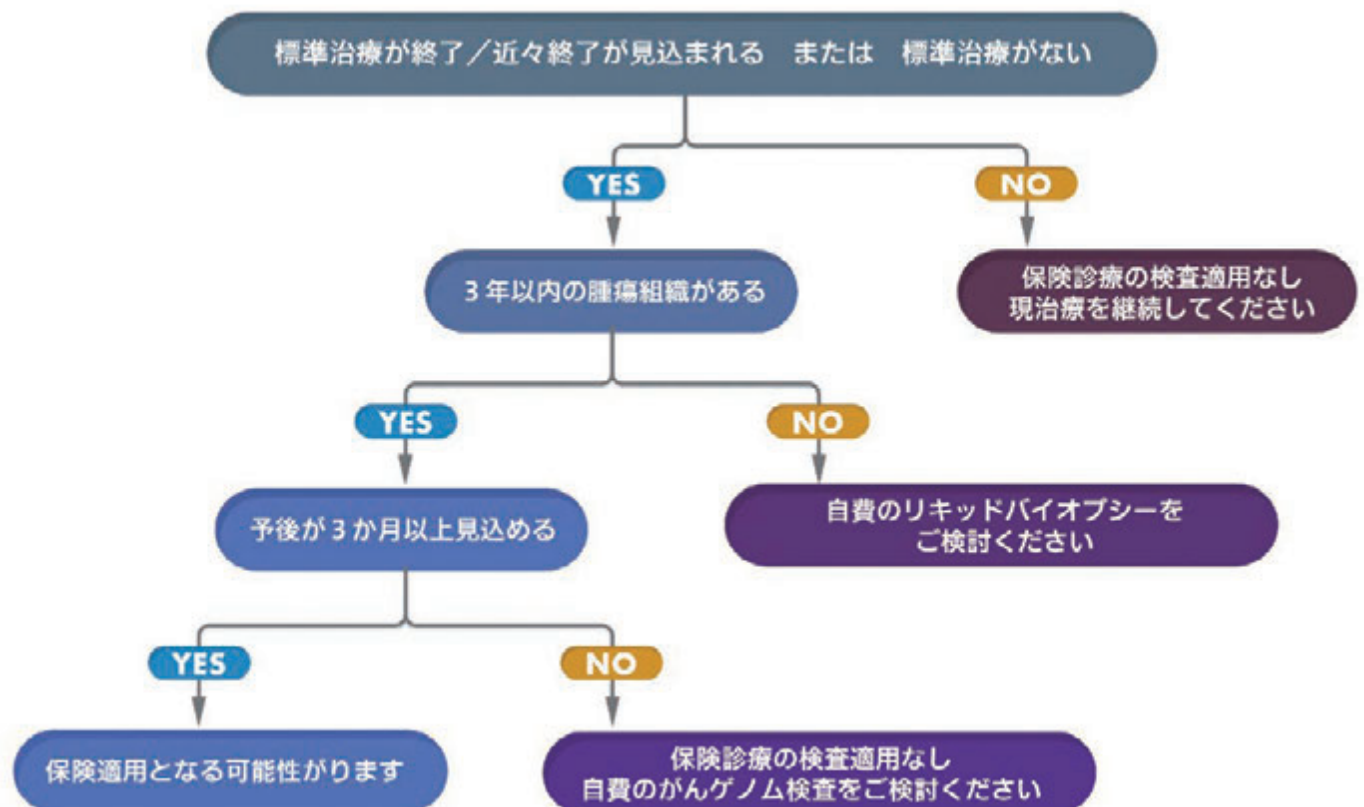
保険診療のがんゲノム検査は、「オンコガイド NCCオンコパネル」と「ファウンデーションワン CDx」です。前者は114個の遺伝子について、腫瘍細胞＋生殖細胞系列の遺伝子を同時に調べることができ、後者は324個の遺伝子に加えTMB（遺伝子変異量）やMSI（マイクロサテライト不安定性）も調べることができる、といった違いがあり、検査の目的などにより使い分けています。対象となるのは、標準治療がない、または局所進行もしくは転移が認められ標準治療が終了となった固形がん患者さん（終了見込みを含む）で、関連学会の化学療法に

しおかぜ通信 46号 TOPIX

- | | |
|-------------------------------|---|
| P1・2 保険診療のがんゲノム検査が始まりました | P6・7 病院の管理栄養士の仕事／
どんどんご相談ください／
コンビニエンスストアのお弁当 |
| P3 病院長 年頭ご挨拶 | |
| P4 第23回がん市民フォーラムのご案内 | |
| P5 「令和元年度救急業務等功労者 兵庫県知事表彰」を受賞 | P8 中央市民病院からのお知らせ／ご寄付のお願い |

関するガイドライン等に基づき、全身状態・臓器機能等から「化学療法の適応となる可能性が高い」と主治医が判断した方（厚労省見解）です。保険診療のがんゲノム検査が適用とならない患者さんに対しては、自費検査をご案内しています（組織を用いた「オンコプライム」、リキッドバイオプシーの「ガーダント360」）。

検査申込みは「がんゲノム検査外来」（火曜日午後のみ）で行っています。がんゲノム検査をご依頼いただくにあたっては担当医の先生にご留意いただきたい内容がありますので、詳しくは当院ホームページ、腫瘍内科「お知らせ」をご覧ください。申込手順についてもご紹介しています。保険診療のがんゲノム検査の適用があるかどうかは下記フロー図をご参照ください。



検査結果は京大病院と合同で行っているエキスパートパネル（症例検討会）で検討の後、4～6週間後にご本人に説明いたします。遺伝子変異に基づく新薬の治験や、自費治療といった選択肢についても情報提供しております。

がんゲノム検査を行い、実際にその結果に基づいた治療を行う方は1割程度ですが、治療効果が期待できる新たな選択肢が見つかるチャンスと考えれば、患者さんにとって検査を行う意義は大きいといえます。がん治療の新たな選択肢としてご検討ください。

病院長 年頭ご挨拶



院長 細谷 亮

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

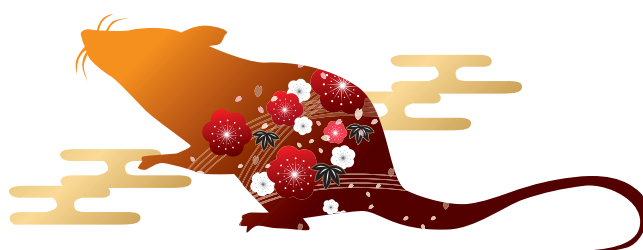
当院は神戸市の基幹病院として、市民の生命と健康をまもることを目的に、患者さん中心の質の高い医療を引き続き提供しております。大切な医療機能としましては、「救急医療体制の充実と高度医療の提供」の2本柱にあります。

救急医療に関しましては、この2年間は、救急車搬送数1万件超、救急搬送応需率（救急隊からの搬送依頼にこたえた率）が99%超を達成し、まさに「断らない救急医療」を実践できております。また脳卒中に対しては、発症早期であれば血管内治療を行い梗塞の原因となる血栓を取り除く治療法、すなわち急性期血栓回収療法が普及しはじめ、当院での治療効果が劇的に向上しております。一方、出血性脳卒中に対してもハイブリッド手術室を増設しましたので、24時間体制で血管内治療に対応可能な総合脳卒中センターとして活用しております。この結果、厚生労働省による救命救急センター総合評価全国第1位を5年連続更新することができました。大変誇らしく思っております。

高度医療に関しましては、最新の医療の進歩に対応できるように、がんゲノム診療外来を開設いたしました。また、外科系ロボット支援手術に関しましては、泌尿器科の前立腺癌・腎癌手術に加えて、胃癌・直腸癌・食道癌・膀胱癌・子宮体癌におきましても当院では保険適応で手術を行っており、昨年11月までで通算975件を実施いたしました。症例数の増加にともないロボット2台体制としましたので、一層の機能充実が図れるものと確信しています。

このような高度医療をご希望の場合には、是非とも紹介医の先生からのFAX外来予約をご利用いただきたく、FAX予約率は77.3%（4月～12月平均）に達しておりますし、FAX予約をもった患者さんの外来待ち時間も25分（予約時刻－診療開始時刻、2019年6月大規模調査の中央値）に短縮できております。一層のサービス向上を目指し、簡単FAX予約や仮予約機能（暫定予約制で患者さんのご都合で後日変更も可能）なども実施しております。紹介の先生からのFAX外来予約がありますと、担当医がより丁寧に診察できますので、何卒よろしくお願いいたします。

今後、取り組んでいくべき課題は多々ありますが、職員一丸となって業務に邁進してまいりますので、本年も引き続きご理解、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



第23回がん市民フォーラムのご案内

当院は「**地域がん診療連携拠点病院**」として質の高いがん医療を市民の皆さんに提供できるよう「がんセンター外来」を整備し各種がんに対し関連診療科が連携して、緩和ケアを含め効率的ながん治療を行っています。

昨今の急激な高齢化社会において、がん患者は増加傾向にあり、がんに対する関心が全国的に高まっています。市民の皆さんに対して、当院をはじめとした最新の治療情報をわかりやすく提供し、がんの正しい理解を深めて少しでも不安軽減につながるよう、一般市民・患者向けの講演会を開催しています。

今回はシリーズ第23回目として**多発性骨髄腫**をテーマに、神戸市勤労会館で「**がん市民フォーラム in KOBE**」を開催いたします。

■日時

令和2年2月29日(土) 10:00~11:50

■場所

神戸市勤労会館7階大ホール(中央区雲井通5-1-2)

■内容

「第23回 がん市民フォーラム in KOBE」

【テーマ】

多発性骨髄腫

【プログラム】

「骨髄腫ってどんな病気？」など2講演

■対象

定員250名

(定員になり次第、締め切りとさせていただきます)

■参加費

無料

■申込先

神戸市イベント案内・申込センター(TEL:078-333-3372)

1月28日(火)より申込開始、受付時間 9:00~21:00

■その他

主催:神戸市立医療センター中央市民病院

協賛:神戸市立西神戸医療センター、神戸市立医療センター西市民病院、
神戸低侵襲がん医療センター

後援:神戸市医師会、神戸市歯科医師会、神戸市

詳細は別途案内チラシをご覧ください。

受付 1月28日~2月27日(9:00~21:00)

第23回
がん市民フォーラム
in KOBE

テーマ:多発性骨髄腫

開催日時 2020年2月29日(土)
10:00~11:50 [開場9:30]

参加費無料
定員250名

プログラム

10:00-10:05 開会挨拶

10:05-10:50 講演①
「骨髄腫ってどんな病気？」
講師:神戸市立西神戸医療センター
免疫血液内科 医長 田中 康博

10:50-11:00 休憩

11:00-11:45 講演②
「骨髄腫って治る病気？」
講師:神戸市立医療センター中央市民病院
血液内科 医長 吉岡 聡

11:45-11:50 閉会挨拶

会場
神戸市勤労会館
7階大ホール
神戸市中央区雲井通5-1-2
TEL:078-232-1881

JR「三ノ宮」駅
阪急・阪神「神戸三宮」駅
地下鉄・ポートライナー「三宮」駅
徒歩5分

Web申込は
こちらから



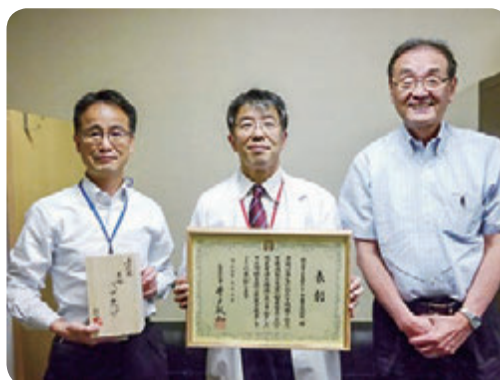
「令和元年度救急業務等功労者 兵庫県知事表彰」を受賞しました!!

救急救命センター

兵庫県では救急医療・救急業務に関し、特に貢献した団体および個人に対して、知事表彰を行っています。令和元年9月9日（月）、令和初の救急の日、この知事表彰を当院が受賞いたしました。表彰式は歴史ある「兵庫県公館（迎賓館）」で開催され、病院を代表して事務局長が出席しました。

- 「断らない救急」という理念を掲げ、24時間365日、救命救急センターを中心に、**病院全体で救急患者の受け入れに取り組んでいる。**
- 3次救急医療機関であるが、**1次・2次救急患者の受け入れも幅広く行っている。**
- 厚生労働省が発表した「救命救急センター評価（平成30年）について」において、当院の救命救急センターは最高のS評価であり、点数は**5年連続で全国トップ**である。
- その他、ドクターカーによる出動、救急安心サービス「#7119」の運営協力など、**病院前救護についても積極的に取り組んでいる。**

など、救命救急センターを中心に当院の全スタッフが真摯に業務に取り組んできた功績が評価されての知事表彰受賞です。この評価に甘んじることなく、病院一丸となって、さらに前進していきたいと思えます。



ラグビーワールドカップ2019 日本大会 神戸開催

海外からの患者対応や救護所出務等にあたり、神戸市長 久元 喜造 様より感謝状をいただきました。



病院の管理栄養士の仕事

栄養管理部 岩本 昌子

みなさんは、病院の管理栄養士がどんな仕事をしているかご存知でしょうか。もしかしたら栄養相談を受けたことがあるよ、という方もいるかもしれませんね。病院の管理栄養士の業務は大雑把に分けると、入院患者さんの食事に携わる業務と、患者さんの栄養管理に携わる業務があります。当院での主な業務は、入院患者さんの栄養状態を見ながら適切な食事や栄養剤を選択・提供し、治療が円滑に進むように栄養管理を行うことや、退院後も継続して適切な食事ができるように栄養相談を行うことなどです。もちろん、栄養相談は外来の患者さんにも行っています。

入院中に治療の影響や疾患のために食事が摂りにく

くなっている患者さんがいれば、病室へ訪問して直接患者さんやご家族の方と相談しながら入院中の食事内容の変更や、栄養補助食品の追加・変更等を行います。入院中、食事でお困りの際には、遠慮せずに管理栄養士にご相談ください（主治医の先生や看護師さんにお申し出ください）。

入院中の食事は院内で調理していますが、給食業務自体は外部委託しています。病院の管理栄養士が調理や献立作成に直接関わることはありませんが、食事の栄養量を決めたり、献立内容のチェックを行ったりして病院食に関わっています。

コンビニエンスストアのお弁当

コンビニエンスストアのお弁当ってどんなイメージがありますか？ カロリーが高い、こってりしている、などの意見があるかもしれません。当院栄養管理部は、「栄養バランスが良く（500kcal前後）、野菜をしっかり摂れて（100g以上）、減塩（2g未満）、しかも食べごたえがある」をコンセプトに、ファミリーマートのお弁当を監修しています。糖尿病や高血圧のある方はもちろん、ダイエットをしている方にも適したお弁当です。おおよそ1か月ごとに新商品を出して近畿圏のファミリーマートで発売していますので、見かけた方は一度お手にとってみてください。（3月まで販売を予定しています。）

さばの塩焼弁当



さばの塩焼き
煮物
（人参、がんも、大根）
小松菜炒め
つくね
人参・ごぼう炒め

（549kcal 食塩相当量1.9g）

豆腐入りハンバーグ弁当



和風ソースの
豆腐ハンバーグ
ほうれん草コーン炒め
野菜炒め
パンプキンサラダ
ブロッコリーと人参の
付け合わせ

（489kcal 食塩相当量1.9g）

どんどんご相談ください

栄養相談というと、どうせ「あれはダメ」「これはダメ」と言うんでしょ、と思っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私たちは少しでもおいしく長く続けられるような食事のコツについて、患者さん一人一人に合わせてお話するようにしています。

例えば、抗がん剤や放射線、薬物療法を行うことで食事が食べられなくなってきた、体重が減ってきた・増えてきた、手術の後体重が増えない、最近飲み込みにくくなってきた、食事や栄養のことで困っていることがあるんだけど、、、など気がかりなことはございませんか？ 生活習慣病に対する食事についての説明はもちろん行っていますが、こういった食事の困り事にも対応いたしますので、どうぞお気軽にご相談ください。

入院中は適宜栄養相談を行っていますが、外来では、平日の9時から17時まで（火曜日は16時まで）、おひとり30分の枠で予約を取らせていただいています。外来にお越しになった日に栄養相談を受けていただくことも可能です。（主治医の先生に栄養相談を受けたい旨をお申し出ください）。



当院で実施中の治験・臨床研究のお知らせ

“より安全で、より有効な”医薬品を、より早く患者の皆様にお届けできるよう、新薬の開発に貢献するため治験を積極的に受託、実施しています。

また、より良い治療法を確立するための質の高い臨床研究の実施にも取り組んでおり、それらの成果を医療の質および安全性の向上に繋げることで社会に還元することを目指しています。



当院ホームページに掲載しております。

中央市民病院ホームページ

実施中の治験・臨床研究について

当院で実施中の治験や臨床研究に関する情報はこちらをご覧ください

画面右下

● お問い合わせ窓口 ●

臨床研究推進センター TEL：(078) 302-5176
Mail：c_ccri@kcho.jp

神戸市立医療センター中央市民病院からのお知らせ

かかりつけ医からの紹介状・FAX予約のお願い

他の医療機関からの『紹介状・FAX（ファックス）予約』があれば…

- ①診察までの待ち時間が短くなります。
- ②「紹介状」をお持ち頂くと、初診時選定療養費（5,000円）の負担がなくなります。
- ③「かかりつけ医」からの情報を参考にすることで、スムーズな診療が可能になります。

※かかりつけ医とは、「日頃、診察や健康管理を行ってくださる医師」のことです。

※かかりつけ医をお持ちでない場合は、お近くの診療所等を受診して紹介状をご持参いただきますようお願いいたします。

お問い合わせ：地域医療連携センター

ご寄付のお願い



ダヴィンチ

当院は、これからも地域の皆様へより良質で安全な医療を提供していきたいと考えております。企業、個人の皆様に寄付という形で当院の運営に共に携わっていただきたいと思っておりますので金額の多寡にかかわらず御支援を賜りますようお願い申し上げます。

院長 細谷 亮

ご寄付をいただいた皆様（令和元年10月～令和元年12月）

当機構にご寄付を賜りました方々を、感謝の気持ちとともにここに掲載させていただきます（順不同掲載）。

いただいたご寄付につきましては、できるだけご寄付いただいた方のご意見に沿って活用させていただきます。改めて感謝申し上げます。

富山 幸子 様	金井 君子 様	住野 英生 様
住野 美恵子 様	住野 奈生 様	石津 純一 様
葉 俊仁 様	林 国勝 様	名原 武子 様
高山 アヤ子 様	須浪 関子 様	本岡 真 様

一般財団法人 神戸万国医療財団 様

いただいたご寄付の用途

いただいたご寄付の用途としては、病院環境の整備、患者サービスの向上、最新医療機器の整備、臨床研究などがあり、できるだけご寄付された方のご意見を反映して使用させていただきます



ご寄付窓口

お問合せ先：神戸市立医療センター中央市民病院 事務局総務課経理調達係
〒650-0047 神戸市中央区港島南町2丁目1番地の1
078-302-4321（代表） E-mail: kifu@kcho.jp